

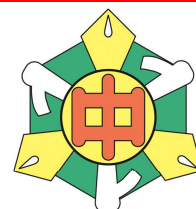


主体的・対話的で深い学び

本校では「新たな時代を切り拓く『資質・能力』の育成」の校内研究テーマのもと、校内研修の一環として八重山教育事務所の豊見本指導主事をお招きしての授業研究会を7日（水）に実施しました。授業者は国吉真輝先生で2年生の理科の授業で行いました。内容は理科の第2分野で雲のでき方についての授業でした。今求められている主体的・対話的で深い学びとなるように「ジグソー法」というやり方で授業を仕組み、エキスパート活動、ジグソー活動、クロストークという流れで、授業が展開されていきました。お互いに積極的に意見交換し合うなど、生徒が自ら主体的に学びに向かう姿勢が随所に見られました。豊見本指導主事からも、船中生の学びへの意欲、姿勢はすばらしいとのお褒めの言葉をいただきました。どの授業においても、その姿勢を忘れず頑張っていきましょうね！



沃野



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第22号

発行責任者
校長
仲田欣五

N響を鑑賞

6日（火）の午後、「N響が上原小学校にやってきた！」ということで、NHK交響楽団の5名の皆さんがお越しになり、弦楽器とピアノ演奏で約1時間素敵な音楽を聴かせていただきました。モーツァルトやショパンといったクラシック音楽からダンサー節や校歌に至るまでバイオリンやビオラ、チェロとピアノで弾いてくださいました。普段なかなか触れることのないすばらしい音楽を鑑賞することができ、とても幸せな気分になりました。本当にすばらしい演奏でした。ありがとうございました。

